

昭和 61 年 4 月 1 日

施行

(目的)

第 1 条 家庭及び地域における健康づくりを推進するため、ファミリーヘルス推進員（以下「推進員」という。）を設置する。

(役割)

第 2 条 推進員は、健康部及び保健所と連携して、次の役割を担うものとする。

- (1) 地域において健康講座を開催すること。
- (2) 各種区民健康診査の受診について、地域住民に勧奨すること。
- (3) 地域の健康づくりに関する情報を区に提供すること。
- (4) ウォーキングの普及を図ること。
- (5) 地域高齢者通所事業（地域ミニデイサービス）を推進すること。
- (6) 健康ボランティアを育成すること。
- (7) その他健康づくりの推進について、必要な活動を行うこと。

(委嘱)

第 3 条 推進員は、町会長・自治会長の推薦により、健康づくりについて高い関心を持つ者の中から、区長が委嘱する。

- 2 委嘱する人数は、町会・自治会ごとに 2 名とする。ただし、所属する世帯の数が 2,000 を超えるときは、1,000 世帯につき 1 名を加えることができる。

(任期)

第 4 条 推進員の任期は 2 年とする。ただし、再任することを妨げない。

(解嘱)

第 5 条 区長は、推進員が次の各号のいずれかに該当するときは、解嘱するものとする。

- (1) 心身の故障のため推進員活動ができなくなったとき。
- (2) 推進員が辞退を申し出たとき。
- (3) 前 2 号のほか、区長が解嘱を適当と認めたとき。

(身分)

第 6 条 推進員は、ボランティアであって、江戸川区職員としての身分を有しない。

(遵守事項)

第 7 条 推進員は、その活動によって知り得た秘密をみだりに他に漏らしてはならない。

(推進員会への加入)

第 8 条 推進員は、各地区に設置されたファミリーヘルス推進員会（以下「推進員会」という。）に加入しなければならない。

(活動費)

第 9 条 推進員の活動に要する費用は、原則として、推進員会が支払うものとする。

2 推進員会に対する活動費の補助については、別に定める。

(研修等)

第10条 区は、推進員及び推進員会の活動を促進するため、必要な研修会及び連絡会を開催する。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

付則

この要綱は、昭和 61 年 4 月 1 日から施行する。

(改正経過) H 1 . 4 . 1 , 1 5 . 7 . 1 0 , 1 6 . 4 . 1